

総務委員会

理事委員長 伊代田雄大

(1)基本方針

静岡青年会議所は、このまちに想いを馳せる青年経済人が集い、厳格な組織的運営に基づいた事業展開をすることで、しずおかの発展とともに歩んできました。厳格な組織運営は、人から人へ受け継がれる青年会議所の知恵であり財産であり、緊密な関係性によって継承することができるものです。本年まさに新たな時代を迎えるにあたり、組織運営における変わることのない本質を見極め強固なものとし、かつ、新時代に通じるしなやかな基盤を構築していかなければなりません。

当委員会は、組織運営を盤石なものとし、会議体の質を高めることで、静岡青年会議所の存在意義を明確にします。そして、当委員会の組織運営により静岡青年会議所の一人ひとりがより活躍できる環境を整え、より強固かつ洗練された組織体を構築していきます。

会議体の設営及び運営を円滑に進め、かつ、充実した会議体とすべく基盤の構築及び意思決定の過程における充実した協議の環境を醸成していきます。当委員会のメンバーがそれに資する知識と規律を理解した上で、能力を最大限発揮して職務を全うしていきます。事業の成否は執行機関としての理事会の責任であることを自覚しつつ、さまざまな角度から批判的かつ建設的な議論をする必要があり、前提となる情報及び知識を速やかに発信し、会議内容を共有していきます。総会では、静岡青年会議所の意思決定機関である重要性を認識し、前提となる情報等を分かりやすく提示した上で、決議していただきます。選挙例会は、次年度のかじ取りを託す信任の場であり、本年度の想いを次年度へつなげ、仲間の志に共感し、一層の静岡青年会議所への帰属意識を高める機会とします。総会及び選挙例会の出席率は極めて重要な要素であることから、総会及び選挙例会の意義を発信し、例会に出席して意思表示することが青年会議所の構成メンバーとして権利であり義務でもあることに理解を求め、能動的な出席をしていただきます。

当委員会による円滑な組織運営から生み出される各事業は、このまちを新時代へと導く萌芽となります。組織運営の重要性を会員一人ひとりが自覚することで、静岡青年会議所の組織運営はより強固かつしなやかさを帯びていきます。組織運営を通じ、会員相互に切磋琢磨を繰り返し、その上で生み出される静岡青年会議所の運動はまさに「明日の笑顔が溢れるしずおか」と共にあります。

(2)年間スケジュール

月	日程	事業内容
1		2月度第一例会(定時総会) 各種会議の設営 例会の登録確認と管理 保管対象資料の管理 資料発信番号の管理 防災担当の窓口
2	20日(水)	
3		
4		
5		
6		
7	17日(水)	7月度第一例会(選挙例会) 8月度第一例会(選挙例会)
8	21日(水)	
9		
10		
11		
12	11日(水)	12月度第一例会(定時総会)

(3)事業内容

1 2月度第一例会(定時総会)の企画・運営

2 7月度第一例会(選挙例会)の企画・運営

3 8月度第一例会(選挙例会)の企画・運営

4 12月度第一例会(定時総会)の企画・運営

5 総会設営及び議事録を含む資料の作成・管理

6 理事会設営及び議事録を含む資料の作成・管理

7 例会の登録確認と管理

8 会員手帳の作成及び管理

9 保管対象資料・資料発信番号の管理

10 防災担当窓口

11 SDGsの認知度向上に向けた運動の推進

12 会員の拡大 5名

13 第46回JC青年の船「とうかい号」一般乗船者募集 2名

14 広報活動への協力

15 各事業・地域事業への参加・協力

16 公益社団法人 日本青年会議所への参加・協力

17 公益社団法人 日本青年会議所 東海地区協議会への参加・協力

18 公益社団法人 日本青年会議所 東海地区 静岡ブロック協議会への参加・協力